



1980年 5月 No.47

ISSN 0385-7476

### 新刊書のご案内

# わが国における視覚障害者の職業

一その現状と事例一

定価700円 (送料別1部120円)

わが国の盲人の職業について、これ1冊あればたりる。 理療をふくめた職業の全体がわかる。

重複盲・弱視児指導の手引 英国盲人援護協会編 中 野 尚 彦 訳

定価700円 (送料別1部120円)

重複盲児の指導者には必読の書。

視覚障害の基礎的な知識も得られる。

英国の障害児教育 矢野裕俊著 一「ウォーノック報告」に見る改革への道一 定価700円(送料別1部120円)

英国でつぶさに特殊教育の変革を視察した筆者が、ウ ォーノック報告の全文の翻訳をまじえて報告する。

お申し込みは日本盲人福祉研究会へ!







敷地 14,980㎡ 建物延面積 15,386㎡ 地下1階 地上3階

スロープ 災害時のために も各階をスロープが結ぶ。

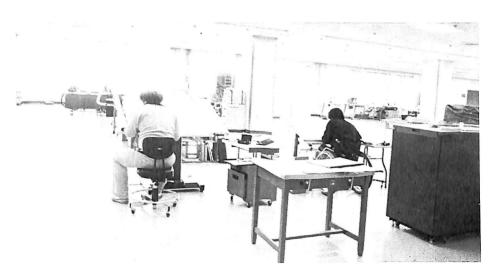
### 前ページの写真説明――オプタコンの指導をする長岡さん――

職員の中に全盲の長岡英司さんがいる。彼は、録音記録の聞き取り、カナタイプライターによる文書の作成、オプタコンによるカナタイプ文の校正・修正、点字文書の作成の技能を教える。

職業訓練には、金属加工、精密加工、木材加工、化学、電気、事務、情報、服裝手芸の8訓練系があり、 旋盤、溶接、機械組立、公害分析、電子機器組立・修理、経理事務、写真植字タイプ(和文・カナ・英文)、電話交換、電子計算機プログラマー・オペレーター、裁断、縫製、刺しゅう等約50職種について具体的訓練が行われる。

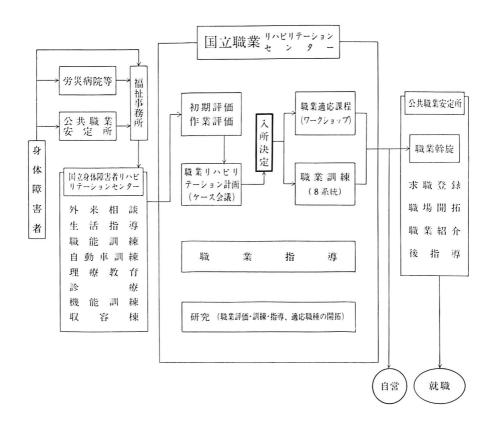


電 話 交 換



ワークショップ――各種の職場設定を行い、現実的作業、ワークサンプルによる検査及びこれらによる一連の作業能力を観察、作業評価を行う。

#### センターの機能と関係機関



54年労働省設置の新しい施設である。38億円が投じられ、設備は相当に整っている。訓練生の定員は200名なのだけれど、まだ、パラパラとしか入っていない。訓練生には、就職指導手当、もしくは訓練手当として、月々、8万円程度が支給される。訓練期間は職種によってまちまちだが、だいたい6か月から1年である。

訓練生は、原則として、この同一敷地内にある厚生省所管の「国立 身体障害者リハビリテーションセンター」を経て入所するのだが、そ の選考には神経をとがらせているようだ。が、月に8万円を目当ての 入所希望者をはじき出すことよりは、その根性をたたき直すことので きる有能な職員の確保が大切と思った。

## 目 次

1980年 5月 No.47

2 ページ評論原田 政美…2
特集 職業前教育
英国、カナダにおける職業前訓練の現状と
日本における展望日比野 清…5
座談会「職業前教育」24
木塚 泰弘 田中 徹二 長尾 栄一
長岡 英司 阿佐 博
施設紹介 新装なった日本盲人職能開発センター42
先人の叡智(その9)46
人・人・人 研究助成制度第1号 平林浩さん51
インフォメーション・コーナー55
編集後記60

立ち読み版はここまでとなっております。

続きをお読みになりたい場合には 社会福祉法人 視覚障害者支援総合センター までお問い合わせください。

#### 編集後記

今年も進学、就職の季節が終った。今や視覚障害者の大学進学は珍しいものではない。2月、3月の受験時には、問題の点訳や解答の普通字訳で、関係盲学校やボランティアグループは多忙を極める。一受験生が複数校に合格し、その選択に苦慮するといった、何年か前には考えられなかったようなことすらおこる。しかし、大学卒業後の進路はどうであろうか。盲大学生にかかわりのある「新職野の開拓」、盲学校理療科卒業生に関係のある「三療の危機」、中途失明者の「現職復帰の困難さ」など視覚障害者の職業に関する諸問題は、耳にして幾久しいが、「大学の門戸開放」ほどには解決の成果があがっていない。

本誌でも、これまでに何回か「職業問題」をとりあげたが、今回はやや視点をかえて、「職業前教育・訓練」を特集した。これはわが国ではこれまでややおろそかにされてきた分野であるが、視覚障害者の就労には重要なものと思われる。海外の事情については、昨秋イギリスとカナダを訪問し、そのようすをつぶさに見聞された日本ライトハウスの日比野 清氏にレポートしていただいた。又、わが国における現状と今後のあり方については、関係各方面の方々による座談会を行なった。

「職業前教育・訓練」に対し、多方面の皆様のご関心が得られれば幸いである。

 $(N \cdot H)$ 

視覚障害

1980年5月 No.47

年間購読料 2,500円(送料とも)

発行日 1980年5月1日

発行者 本間 一夫

編集者 松井新二郎

発行所 日本盲人福祉研究会

〒160 東京都新宿区高田馬場1丁目 日本点字図書館内 23番4号

電話(03)200-1130

振替口座 東京 6-16103

印刷所 合同印刷株式会社

〒130 東京都墨田区業平2-9-13 電話(624)6111(代表)

協替団体 日本点字図書館